

## 【秋田駒ヶ岳の噴火の歴史】



### 駒ヶ岳の主な噴火

駒ヶ岳は、<sup>おなめだけ</sup>男女岳(1,637m)と<sup>おだけ</sup>男岳(1,632m)、<sup>おなだけ</sup>女岳(1,513m)などから成ります。噴火は女岳からのものがほとんどです。

### 昭和17年(1932)7月21日～26日

女岳南西～北東に噴火による9～11個の火口ができました。最大のは直径100mもあり、火山灰は9km離れた栗石町までおりました。その後、雨による二次泥流が発生し、はんらん区域は150ha(深さ60cm)にもなりました。

### 昭和45年(1970)9月18日

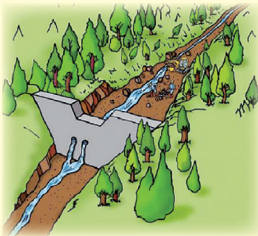
8月29日、女岳山頂部の古い火口跡で3～4個の噴気孔を発見。一度は活動がおさまりましたが、9月18日に噴火が起こり、溶岩、火山弾を放出しました。最盛期には約2分間隔で噴火を繰り返し、女岳の西側の斜面に長さ約530mの溶岩が流れ出しました。そして46年まで活動は続きました。



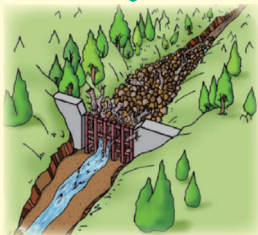
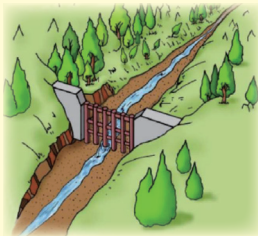
## 砂防堰堤の役割とは？

- ・砂防堰堤の目的は土石流から下流の家屋や施設を守ることであり、秋田駒ヶ岳山系砂防出張所では火山や大雨による土石流に対応した砂防堰堤を作っています。
- ・砂防堰堤には不透過型と透過型があります。
- ・最近では通常時に川の流れを分断せず、流木等も補足しやすい透過型が多くなっています。

### 〈不透過型〉



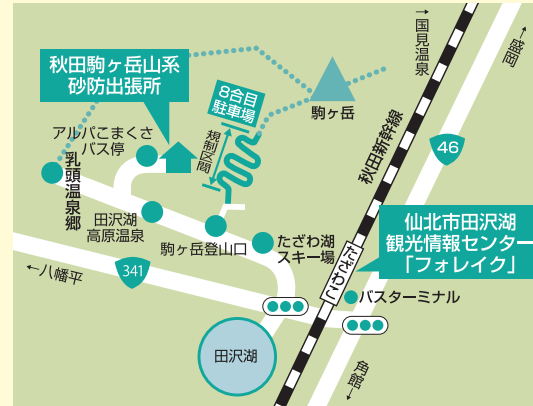
### 〈透過型〉



## SABOカードの配布場所

SABOカードは次の2ヵ所で配布しています。

- ① 秋田駒ヶ岳山系砂防出張所(平日のみ)  
(アルバこまくさ内)  
〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-16  
TEL:0187-46-2681 FAX:0187-46-2683
- ② 仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」  
(JR田沢湖駅構内)  
〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内男坂68  
TEL:0187-43-2111 FAX:0187-43-2077



## 入手方法

### 秋田駒ヶ岳の写真撮ってGET!

撮った写真はSNSにハッシュタグ **#あきこまSABO** をつけて投稿してください。もしくはメールでもOKです。画像は広報等に使用させていただきます。

## 出張所の紹介

秋田駒ヶ岳山系砂防出張所ではHPで各工事の状況を紹介しています。また、職員の撮影した写真を著作権フリーで提供しています。



H18.5.31  
「アルバこまくさ」開館  
国:秋田駒ヶ岳火山防災ステーション  
県:秋田駒ヶ岳情報センター  
市:自然ふれあい温泉館  
H21.5.17  
「秋田駒ヶ岳山系砂防出張所」開所式



QRコード  
(秋田駒ヶ岳山系砂防出張所HP)



# 湯沢河川国道事務所 SABOカード



# SABOカードMAP

湯沢河川国道事務所(国土交通省)で施工した砂防堰堤の位置図です。



### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(先達川)  
形式: 重力式  
規模: 高さ 14.0m 長さ 120.0m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成25年(2013)  
竣工: 平成27年(2015)

**基本情報**  
秋田ヶ岳の火山活動で土石流のおそれのある深谷に建設した砂防堰堤です。仙北(田沢湖)流域が堰堤周辺に「サボーカー」チャーターパークとして整備し、多目的広場や散策路などと自然が融れ合える多目的空間となっています。

**こだわり情報**  
堰堤壁面にインド産やフランス産の磨き石で彫刻が施されています。周辺に清流にイチョウやヤマブキなど生息しているため、自然を大切にする意匠が施されています。秋田ヶ岳の雄影ポイントです。

Ver1.0 (2021.3) CIGrCo

### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖田沢川  
河川名: 田沢川  
形式: 部分透型 重力式コンクリート  
規模: 高さ 10.0m 長さ 121.0m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成25年(2013)  
竣工: 平成26年(2014)

**基本情報**  
平成25年8月豪雨により供養佛沢地区で山崩れが発生し多くの死傷者や健康被害を出しました。この災害の教訓を踏まえ、山崩れ防止と砂防堰堤が設置されました。地区内には堰堤に調音する自然環境保全が図られています。

**こだわり情報**  
早期完成が求められ、災害の次の年に完成しました。冬の除雪や様々な工夫を行いながら全力で工事が進められ、通常3年かかる工事を約9ヶ月で施工しています。

Ver1.0 (2021.3) SoGrCo+Sf

### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(生保内川)  
形式: 透型 重力式  
規模: 高さ 8.5m 長さ 240.8m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成18年(2006)  
竣工: 平成18年(2006)

**基本情報**  
昭和55年田沢湖大津波のあと、生保内川の土砂災害対策のため建設されました。大津波(6.9m、5階)での流れを妨げず、大雨の際は堤上により土砂流出を止めます。周辺は遊歩道(田沢湖)で公園整備し「静かな」の環境として親しまれています。

**こだわり情報**  
堰堤に年単位での改良した大津波形式と併せて、高圧電圧に耐える新しい構造です。高圧電圧に耐える広い流れがあるやまな川に調音しています。

Ver1.0 (2021.3) OpLCo

**型式**

Cl	Close	不透型
Op	Open	透型
So	Semi Open	部分透型

**構造**

Gr	Gravity	重力式
Lc	Large Conduit	大暗渠式
Sl	Slit	スリット式

**材料**

Co	Concrete	コンクリート
Cb	Concrete Block	コンクリートブロック
Sf	Steel Flame	鋼製柵



### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(先達川)  
形式: 透型 鋼製スリット  
規模: 高さ 14.7m 長さ 98.5m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成25年(2013)  
竣工: 令和元年(2019)

**基本情報**  
平成25年田沢湖大津波で土石流のおそれのある深谷に建設した砂防堰堤です。先川の砂防堰堤と合わせて、秋田ヶ岳の堰堤を堰上げ増強をした砂防堰堤です。乳頭温泉郷の車道直線や新道線、乳頭ヶ岳の登山ルートに調音します。

**こだわり情報**  
堰堤壁面に自然石を埋め込み国立公園内の景観に配慮しています。堰体はコンクリート、鋼製柵、堰堤はブロックを埋め込んだハイブリッド構造となっています。

Ver1.0 (2021.3) CIGrCo+Cb

### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(先達川)支川(赤倉沢川)  
形式: 透型 鋼製スリット  
規模: 高さ 14.5m 長さ 72.5m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成26年(2014)  
竣工: 令和3年(2021)

**基本情報**  
秋田ヶ岳の火山活動で土石流のおそれのある深谷に建設した砂防堰堤です。鋼製のスリットを設置することで過剰な水の流れをせき止めます。災害時は土砂や樹木を捕捉します。

**こだわり情報**  
堰堤壁面に自然石を埋め込み国立公園内の景観に配慮しています。林道の奥深くにある堰堤で、熊も出没する自然環境が場所にあります。

Ver1.0 (2022.4) CIGrCo

### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(先達川)支川(北松木内川)  
形式: 透型 鋼製スリット  
規模: 高さ 12.5m 長さ 163.0m  
設置者: 国土交通省  
着手: 平成29年(2017)  
竣工: 令和3年(2021)

**基本情報**  
秋田ヶ岳の火山活動で土石流のおそれのある深谷に建設した砂防堰堤です。堰体は土質と鋼製柵を安定させるための傾斜の上に専ら流として新築されています。

**こだわり情報**  
堰堤壁面に自然石を埋め込み国立公園内の景観に配慮しています。約7年間に渡り築出した土質災害対策の下流に土質と鋼製柵を安定させることで、秋田ヶ岳の雄影ポイントです。

Ver1.0 (2021.3) OpSf

### SABO-DATA

**SABO-DATA**  
所在地: 秋田県仙北市田沢湖生保内川  
河川名: 生保内川(水系玉川)支川(先達川)支川(水沢川)  
形式: 透型 鋼製スリット  
規模: 高さ 13.0m 長さ 166.0m  
設置者: 国土交通省  
着手: 令和2年(2020) 10月部分完成、令和3年(2021)10月13日、11月部分オープン

**基本情報**  
秋田ヶ岳の火山活動で土石流のおそれのある深谷に建設した砂防堰堤です。たざわスキーパークの遊歩道と遊歩道のインフラ活用を兼ねた砂防堰堤です。(工事中)

**こだわり情報**  
堰堤壁面に自然石を埋め込み国立公園内の景観に配慮しています。約7年間に渡り築出した土質災害対策の下流に土質と鋼製柵を安定させることで、秋田ヶ岳の雄影ポイントです。

Ver1.0 (2022.4) OpSf

【記号一覧】

**配布場所**

田沢湖観光情報センター「フォレイク」田沢湖駅

刺巻駅 至:角館

ホルタリンク完成記念